



## よこはま支部だより

(社) 神奈川県建築士会  
横浜支部事務局 担当: 大平  
〒231-0003 北仲通り4丁目45  
(建築士会館)  
Tel (045)201-1284  
Fax (045)201-0784

## 神奈川県建築士会横浜支部 平成14年度通常総会報告

講演会『命さえ忘れなきや』  
～元気な力を感じてもらえる、とておきのお話し～

横浜支部 技術・情報委員会



6月22日、毎年恒例の講演会が、パシフィコ横浜で開催された。

シリーズで開催してきたテーマ『横浜...人・街・建築』が昨年で総集編を迎えた。今年は新たなテーマを考えた。

世の中色々あるけれど、「そうだ!とにかく皆元気になろうじゃないか!」ということから今回の講演会となった。

講演者に、朴 慶南(パク キョンナム)さんをお迎えし、パワフルで元気いっぱいの源を頂こうというのが今回の講演会の主旨。

「ヤクザさんのお話」から始まり「きいちゃん」「鶴見署の大川さん」...と話が続いた。「ヤクザさんのお話」では、笑いの中にも心に心が寄り添うことの大切さを話された。「きいちゃん」では、体の不自由な女の子が、自分のお姉さんの結婚式に贈り物を送りたいという強い気持ちから、痛々しい針仕事のうえ、やっとのことで縫い上げた浴衣をプレゼントするというお話。

結婚式当日、お姉さんがお色直しでプレゼントされた浴衣を着て登場した場面の語りでは、ふと目頭の熱くなる思いがした。

キョンナムさんのお話には、人ととの出会いのすばらしさ、一生懸命に生きることのすばらしさを感じさせられた。

「鶴見署の大川さん」では、一人ひとりが自分の中にある、人間としての尊厳、誇り(だれにでもちゃんとあるのダ)をしっかりと見つけたい。それは同時に自分以外の人たちの尊厳、誇りをも大事に考えられることだと思う。という内容であった。

限られた講演時間、盛りだくさんのお話をいただいたが、それでもまだまだ語り尽くせないし、まだまだ聞き足りない。でも、今日がキョンナムさんとの出会いの始まり....。

「さあ、頑張んなきや!」と自分に言い聞かせて会場を後にした。

....そう、どんなに失敗しようと、どんなにひどい絶望のドン底にあろうと、命さえあれば必ずやり直すことができる。お金を無くせば頑張って働けばいい。事業につまずこうといつかは盛り返すことができるだろうし、別の生き方だって可能だ。

失恋したって、そのときはいかに胸が張り裂けそうでも時間が解決してくれる。そしてゼッタイにまた、いい出会いがある。

試験の成績がどれだけ悪くても、希望の学校に入学できなくても、そんなもの、長い人生の中でいくらでも取りもどせるはず。命さえ忘れなきや、どんなことでも何とかなるものだよ。ホントに!....

「ポッカリ月が出ましたら」著者: 朴 慶南(パク キョンナム)

目次	
タイトル	Page
横浜支部平成14年度通常総会報告 PART 1 ●講演会より	1
建築と福祉について 横浜市総合リハビリテーションセンター ●植田瑞昌	2
神奈川建築士会(本会) では今...シリーズ2 ●斎専務理事	3
通常総会報告 PART 2 ●懇親会より	4
●平成14年度住宅フェア 絵画同好会便り ●第7回見学とスケッチ会	5
テニス同好会便り ●山中湖合宿	6
テニス同好会便り 定期会 ●速報・予告	7
おしらせ ●創立50周年 編集後記	8



# 第1回目をお届け致します　・・・ 今後シリーズでお伝えします

横浜市総合リハビリテーションセンター  
企画研究室 植田 瑞昌

## ●福祉と建築について

近年、高齢者・障害がある方々に配慮した建築物の整備は急務の課題として取り扱われ、法制度においても、長寿社会対応住宅設計指針や品確法など、一定の水準を保つための配慮が謳われてきています。

また、既存住宅においては、平成12年から始まった介護保険制度の住宅改修が注目を集めています。

高齢者については、身近な問題としてなんとか理解できたとしても、障害については理解しにくい面もあり、いざ障害のある方に配慮した設計となるとマニュアル通りでよいのか不安になる方もいらっしゃると思います。そこで、福祉と建築に関する内容について、基本的な考え方をシリーズでお伝えしていきたいと思います。

今回は初回となりますので、「障害」について少し触れてみたいと思います。

さて、障害がある方々のことを、「ハンディキャップをもつ人」と呼ばれている方はいらっしゃいませんか？

正確には、「障害」という考え方は世界保健機構（WHO）により国際障害分類として、次の3つに分類されています。

- ①「機能障害」Impairment,
- ②「能力障害」Disability,
- ③「社会的不利」Handicap



風邪やけがなどの疾患により、筋力が落ちたり、麻痺（まひ）がおきたり、関節の動きが悪くなるなどを機能障害といいます。

さらに、機能障害により、歩行ができない、衣服の着脱、洗顔など身辺処理動作ができないなどの状態を能力低下（障害）といいます。

結果として、就職できない、進学できない、物理的な問題で自由に外出できない、など社会的不利な状況（ハンディキャップ）が起こるのです。



また、2002年の国際障害分類の改訂版として、「能力障害」や「社会的不利」といった負の側面を捉えていた用語を「活動」「参加」というように前向きあるいは、中立的な表現を用いるよう検討がされています。

いずれにせよ、ハンディキャップは持ちたくて持っているものではなく、いわば社会の状況・環境がそうさせている場合もあるのです。

したがいまして、建築関係に携わるわれわれとして出来ることは、各個人の障害をよく理解し、そのようなハンディを作り出さないよう建築的な立場から物理的環境を整備することではないでしょうか。

最後に、バリアフリーの「バリア」には、物理的なバリアのほかに、心理的なバリア、社会制度のバリアといった意味も含まれています。これらのバリアをなくすためにも、障害を正しく理解し、誰もが住みやすいまちづくりを心がけることが、大切だと考えています。



## 「神奈川県建築士会(本会)では今・シリーズ2」



いつき  
斎 康夫専務理事

- すでに会員の皆様は知っていますが、横浜支部会員への更なる自己紹介をお願いいたします。

横浜生まれの横浜育ち、所謂『ハマッ子』その性か“ワーッ”と集まって“パアーッ”と遊ぶ(特に酒席)など最も好むところです。

- 古い話しですが、建築士会への入会はどのようなきっかけでしたか。

県に就職して間もない(昭和34年)頃、先輩から「士会県庁支部の総会があるから、お前も出ろ!」と命令され「まだ受験資格も無い身ですが?」「いいんだ! そのうち建築士になるんだから」と、このような会話のあと、総会へ、早速、懇親会となり、たっぷりご馳走になって、すんなり準会員になったのが始まりです。

- 神奈川県建築士会(本会)の活動はどの様なものでしょうか。

建築士会は、設計・施行・メーカー・教育・行政などなど、様々な分野で活躍している、建築士個人の集まり(資格者団体)です。会員相互交流の場として、情報・知識・技術・研究等々の交換や研鑽に活用して貰えるように心掛けています。そのためには、普段の親睦も大事なことと思います。

本会の宝は、建築多方面にわたる優秀な頭脳の集積にあります。この宝を活用して社会貢献することにより、建築士が身近な役に立つ存在として社会に認知され、われわれ建築士の地位の向上が尚一層図られることを願っています。

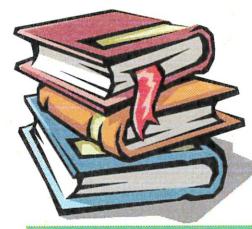
- 神奈川県建築士会活動の大きな現在テーマは何でしょうか。

今年度の重点事業の内、次の二つが大きな現在テーマです。その一つは、今月25日に迫った創立50周年記念行事です。特に、記念講演では、これから建築士制度について最新の情報が得られ、皆様のお役に立つものと思います。その後、ゆっくりと歓談・食事など大

いに懇親を深めていただけるよう用意いたしております、是非、大勢誘い合わせてご参加ください。

もう一つは、記念講演にも取り上げました建築士制度の検討です。UIA(世界建築家連合)、APEC(アジア太平洋経済協力会議) アーキテクトなど、昨今の国際資格制度創設の動きに対する、わが国の具体的な対応をどう考えるか。

それらの国際化の動きを踏まえ、片や、国内での建築士に対する消費者の不信、不満を払拭し、信頼を取り戻す方策として資格制度の在り様が士会連合会を中心に進められています。



これらに対する単位士会の役割は重要度を増しています。本会では、我々にとって最も身近な関心事であるこの問題に対処すべく『建築士制度検討会議』(仮称)を立ち上げます。皆様からの幅広い意見をお願いします。

- 横浜支部会員へのお願い(呼びかけ)はありますか。

横浜支部さんには、今年から『よこはま住宅フェア』を全面的に担って戴きまして有難うございます。このように、より地域に密着した活動を行えるのは各支部単位であろうと思います。その地域の特徴を生かした事業をこれからも期待しています。

- 横浜支部便りの取材に、お忙しい中をご協力を頂きまして有り難う御座いました。

神奈川県建築士会50周年記念式典への参加を支部会員の皆さんへお願いすると同時に、「50周年記念式典」の成功をお祈り申し上げます。

取材担当 宮崎良二



## 通常総会報告 PART 2

### ●平成14年度横浜支部通常総会終る

日時:6月22日(土)14:00開催

場所:パシフィコ横浜 418,419会議室

#### ○総会

##### ・議事

1、役員改選・組織変更

2、平成13年度収支決算報告

3、平成13年度活動報告及び  
平成14年度活動計画案  
監査報告

4、平成14年度収支予算案

・来賓紹介 斎 康夫、池上日出男  
吉田一弘、米澤榮三 4名様

・閉会 出席者 48名 委任状 121名

神奈川県連合  
横浜支部総会



## 第20回よこはま住宅フェアー2002

### テーマ <安心と快適>暮らしの原点を考える

会期：平成14年10月25日（金）～27日（日）

会場：クイーンズスクエア横浜

- ・クイーンズパーク
- ・クイーンズサークル
- ・みなとみらいギャラリー

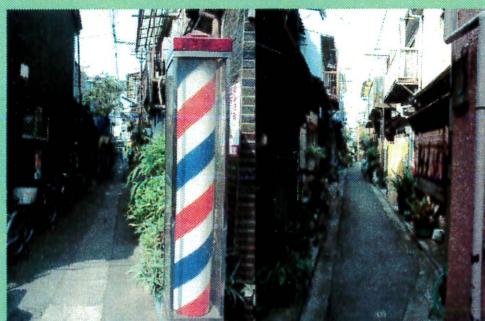
### <向こう三軒両隣>下町を知る

かつて、そして今でも、近所同士の助け合いや日頃からの付き合いをされている下町のイメージを、<安心と快適>暮らしの原点と考える。

今回の5.4m四方の空間を路地空間に演出する。体感して頂き、良き昔を・・・知る、思い出すキッカとしていただきたい。そして、果たして今は豊かなのでしょうか、少し振り返るトキをご一緒にもちませんか。

5.4m四方に果たして下町の路地は演出できるか。乞うご期待！！

同時に、建築士会50周年のパネル展示もご覧いただけます。ひと工夫いや、ふた工夫もあります。どうぞご来場下さい。お待ちしております。



路地空間



## 第7回見学とスケッチ会

絵画同好会 内藤 勇

6月8日 8時横浜駅に集合、晴天に恵まれ江戸東京たてもの園に10時半に入園。7ヘクタールの森林の中に、江戸時代から昭和の建物が移築され、歴史上の人物の自宅や商店など27棟を見ることができた。

印象深かったのは、今人気のアニメ映画「千と千尋の神隠し」に登場する「不思議の町」のモデルになった「下町中通り」だ。

又、綱島家・吉野家・天明家「農家」だ。戦時中、集団疎開で農家にお風呂を貰いに行き、土間や囲炉裏等で団欒したことが思い出されタイムスリップした一時だった。



絵画同好会 浅野精一

行き先 東京都立小金井公園“江戸東京たてもの園”へ内藤勇幹事の力添えにより、平成14年6月8日（土）に行く事になりました。久し振りのJRにて東京駅乗換え、中央線にて武蔵小金井駅よりバスにて公園前に下車する。乗り物の中では仕事のことや現代の世相色々の話に花が咲き、楽しい時間を過ごし現地に着く。たてもの園に入園“伊達家の門”“高橋是清の家”“三省堂の旧店舗”等27建物と5件の工作物等を約2時間半にて見学し、建物の推移と歴史の貴重な勉強を終え、園の中の「蔵」という食事処で食事を済ませる。

いよいよ目的のスケッチだ、皆各自に散って開始。約束の時間まで楽しい一時を過ごし、集合場所にて各自の作品を見せ合って説明し、又色々とアドバイスを受け楽しい時間を過ごし、帰路に着いた。気の合う仲間たちと楽しく、好天気に恵まれ幸せな一日を送りました。



tennis

**●山中湖合宿**

5月18日（土）・19日（日） 場所：山中湖（三盛荘）、参加者11名  
恒例となりました新緑の季節の合宿を山中湖にて行いました。予定していた日程が合宿の都合で1週延びてしまいました。

**山中湖近くの見晴台**

珍しく初日は雨、道中、山中湖近くになつたら、雨が上がり何とか天気になるのではという期待もあったのですが、また雨模様になり、まずはいつものラーメン屋で昼食を済ませ様子を見ることにしました。

「イースタントコーヒーはコーヒーではない」と説明する初参加の中村さん。

雨足が強く、降ったり止んだりで、クレーコートのためあきらめっていました。宿に戻り、他の客がいなかったので廊下でソフトボールを使い、ボレーの練習。それでも雨が止まなかつたので、女性はゴルフの練習に、他は麻雀と時間をつぶし、が使えるということでしたが、悪条件になりました。女性たちは近くの温泉スをするつもりでしたが、テニスコート、救出に時間がとられ結局テニスはぶり温泉に浸った私たちは大満足。

テニスの合宿なのに色々体験できたかもしれませんね。夕食は宿の計らいいろいろサービスをしていただき、



1日でした。たまには良い（予約間違え）で、いつもより豪華な食事でした。

**食事の様子**

生ゴミはちゃんと分別して…やがて肥料に



**2次会の様子 最後のメロンに手を伸ばす成田さん、みんなの視線が…**

翌日は快晴に恵まれ、昨日できなかつた分、思いっきりプレーができました。皆さんお疲れ様でした。

**●定例会**

○6月8日（土）PM3:00~5:00

金沢産業振興センターC・Dコート参加者9名  
いつもと違うコート。梅雨前で日差しが強く、風がかなり吹いていました



○7月は雨天のため中止。

会場の事務局に問い合わせたところ、出来ないので中止という回答。

出席連絡者には連絡したのですが・・・。

○8月17日（土）PM3：00～5：00

金沢産業振興センターA・Bコート

参加者12名

お盆休みということもあり、久々の参加者、初参加2名と賑やかな楽しい会となりました。時間を間違えた？某Nさんは2次会から参加。4次会まで大いに盛り上がり翌日は二日酔いとか・・・。まあタマには。



*tennis*

*tennis*

○9月21日（土）PM5：00～7：00

金沢産業振興センターAコート参加者13名



先月の会で、今月行われる磯子区民選のミックス（男女混合）に出場することになった鯨江、間木チーム。

来週の大会に向けて、皆の注目の中、意気のあったプレーを披露してくれました。楽しみです。



*tennis*

*tennis*

磯子区民選、9月28日雨天のため順延

となり10月6になりました。

強敵に1勝しましたが、ペアでの練習不足のためでしょうか？残念ながら・・・

次回が楽しみです。

### [予告]！

恒例12月逗子マリ合宿&忘年会のお知らせ

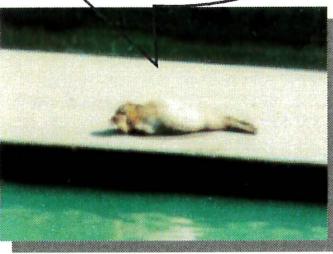
日時：12月14日（土）・15日（日）昨年同様手作り忘年会を予定。詳しくは連絡します。

● テニス同好会員募集中！初心者大歓迎 ●

(社) 神奈川県建築士会  
 横浜支部事務局 担当: 大平  
 〒231-0003 北仲通り4丁目45  
 (建築士会館)  
 Tel (045)201-1284  
 Fax (045)201-0784

ホームページもご覧下さい  
<http://www.kanagawa-kentikusikai.com>

帷子川のタマです。  
 ゆったりする時間は  
 ありますか



## 編集後記

29号がお手元に届く頃、住宅フェアは始まります。どうぞご覧下さい。  
 「パブリッシャー」というソフトで、この支部便りは教えてもらいながら、作成しています。なるべく早い時期にホームページで見て頂けるようにします。  
 どうぞカラーでご覧下さい。

秋深し隣は何をする人ぞ 夜は長い、有意義なトキをもちたいものです。  
 次号のお届けは、来年のお正月の予定です。

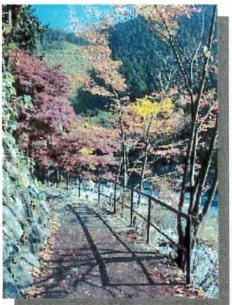
●日 時: 平成14年10月25日(金)  
 午後3時~7時30分

●会 場: ホテルニューグランド  
 横浜市中区山下町10  
 TEL 045-681-1841

●次 第: 記念式典  
 (新館 タワー3階  
 「ペリー来航の間」)

●会 費: 一万円  
 (当日ご納入ください。)

●問合せ先:  
 (社) 神奈川県建築士会  
 事務局 大平由之  
 〒231-0003  
 横浜市中区北仲通り4-45  
 (建築士会館)  
 TEL 045-201-1284  
 FAX 045-201-0784  
 mail y.oohira@kanagawa-kentikusikai.com



2001.11.11 軍畠の紅葉です。  
 今年はどうでしょうか。

●支部だよりを発行するときに広告を載せられますので、どうぞ積極的活用をお考え下さい。

・発行部数 約1,500部

・発行時期 年3回(6, 10, 12月の予定)

・広告内容、方法

貴社のイベント情報などをA4版1枚(表裏利用可能)にて同封して頂きます。尚、2枚以上でも構いませんが、送料との関係がありますので、相談の上決定させていただきます。

・広告料(1回の発行に付き、以下の金額となります)

横浜支部賛助会員 ￥30,000円(税込み)

その他企業 ￥50,000円(税込み)

・その他

同封させていただく広告を期日までにおもち頂きます。

・掲載に関するお問い合わせ先

広報委員会 大貴

(連絡先 石田建築事務所 tel 045-641-7052)

●投稿・情報を寄せいただけますか?

先は事務局もしくは電子メールで [ohnuki@dream.big.or.jp](mailto:ohnuki@dream.big.or.jp) (広報委員会 大貴)  
 までお願い致します。

